

龍一谷先生報

未安永と謹言
際

下血之末十七日

十六日午前中一五十分

吐し方々大救
一息

絶望ガルハ後家生路

去塞リ系死自費

死を憂ふ事、何れも
ホ

深き方ハ心返飲

回復く場ニ至今日

石客体ヲ看スル
好テ

貝大生



...
七
...

不客俸ヲ春スルヲ
好テ

具大存侍

雉渠公はなせ七八馬

海白至中侍...

公平為一高確

自う折多一死之...

没生ニ於テ...

伊東......

公一南河...

静...成注其渥...

手解一...指......

不耐......

廿一日